

新型インフルエンザの発生に備えましょう

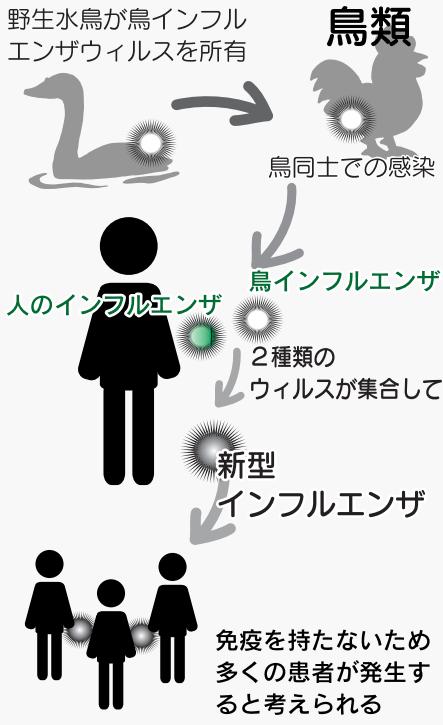
問 健康課 (23)9135

新型インフルエンザに
備えて今できること



担当:村山

恐ろしい 新型インフルエンザ



「新型インフルエンザ」という言葉が、テレビ等で聞かれます。現在のところ「新型インフルエンザ」は発生していませんが、近い将来必ず発生するといわれています。

新型インフルエンザとは

もともと鳥などの動物に感染するようになり、ヒトからヒトに感染しやすく変化したもののです。これまで、誰もかかつたことがなく、免疫を持たないため、人口の4分の1が感染するといわれています。

新型インフルエンザは 重症化しやすい

新型インフルエンザになると、身体の免疫システムが過剰に働くことで、けいれんや意識障害など、若い世代の方が重症になりやすいと言われており、特に子ども達は注意が必要です。



新型インフルエンザが流行し始めたら、できるだけ外出を避けることが必要です。学校が休校になる可能性もあります。季節の風邪対策も重要です。次のように注意して過ごしましょう。

学校が休校になる可能性もあります。

- うがい・手洗いを徹底しましょう。人ごみや繁華街への外出を控えることも重要です。
- 熱、咳、くしゃみなどの症状がある人はマスクを着けましょう。
- 咳工チケットを心掛けましょう。
- ・咳、くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ顔をそむける。
- ・使用後のティッシュはフタ付きのゴミ箱に捨てる。
- ・症状のある人は正しくマスクを着用し、感染予防に努める。

備蓄品の参考例

【食糧】

米・パックご飯乾麺
インスタント食品・缶詰

ペットボトル飲料等
キッキン用ラップ等

【災害用物品】

懐中電灯・乾電池・ラジオ

マスク・うがい薬

消毒用アルコール・石鹼

シャンプー・体温計

解熱剤(アセトアミノフェン系)
ゴム手袋(使い捨て)・洗剤

トイレットペーパー・ティッシュ
生理用品・ビニール袋等

【赤ちゃんがいらっしゃる場合】

紙おむつ・ミルク等

※備蓄は、新型インフルエンザの備えばかりではなく、地震など他の災害への備えにもなります。(この記事は佐賀県ホームページを参考に作成しています。)

は、日本だけではなく海外でも同時に発生します。食料品・水・日用品などを備蓄しておきましょう。